

TOYOTA GAZOO Racing Yaris Cup 2021 西日本シリーズ第2 鈴鹿サーキット



開幕戦から約2週間、まだまだデータ不足の中、第2戦が鈴鹿サーキットにて開催されました。今回は開幕戦とは違い土曜日に予選、日曜日に決勝レースと2日間のスケジュールでした。ドライバーは北野から変わり井上がハンドルを握ります。当社ドライバー2名は雨男との噂があります。今回も見事に？雨予報のままレースウィークを迎えることになりました。

金曜日の練習走行枠では雨は降らず、ドライで走行できましたが、迎えた土曜日の予選では大雨に見舞われました。複数のレースが併催されていましたが、ヤリスカップを含む3クラスが雨の勢いが収まらない為、再三の時間変更の後、翌朝に延期との判断が下されました。日曜日は雨もあがり、路面はほぼドライで予選スタート。予選ではタイムが思うように伸びせず39位。



ヴィッツレースに引き続き予選・決勝は同一のタイヤを使用することがレギュレーションで定められており、ヤリスカップでは追加で予選時にフロントタイヤは新品スタートが義務付けられました。土曜の予選は雨予報の為、リアタイヤをウェット向けを選択していたのが仇となりました。予選でクラッシュ等もあり2台がリタイヤ。37番グリッドで決勝レースをスタートすることになりました。

決勝レースは完全ドライ路面。順調にスタートし、徐々にポジションを上げていき、クラッシュ車両も出るなか無事31位でゴールすることができました。決勝レースで6ポジションアップした為、決勝レースで最もポジションアップした者に贈られるベストパフォーマンス賞を頂くことが出来ました。次回は第4戦鈴鹿9月12日に参戦予定となっております！応援よろしくお願致します。

